

本日聴講いただいた方で応募フォームより応募された方から50名様に、オリジナルPython・データ分析グッズ(水筒・ポロシャツ・ぬいぐるみ・マスク)をプレゼントします。(何が当たるかはお楽しみです)

以下のフォームから申し込みます。

<https://www.pythonic-exam.com/devsum>

本日の資料も上記URLからダウンロードできます。

今年実施予定のPython新上位試験と模擬問題の解説 と稟議に役立つ市場データの解説

2022年2月17日

一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会
代表理事 吉政忠志
顧問理事 寺田学

本日の内容

- 1、自己紹介、会社紹介
- 2、Python及び当協会の関連ニュース
- 3、Python 3 エンジニア認定実践試験の紹介
- 4、Python 3 エンジニア認定実践試験 模擬問題開設
- 5、Pythonグッズプレゼント応募方法の説明

本日聴講いただいた方で応募フォームより応募された方から50名様に、オリジナルPython・データ分析グッズ(水筒・ポロシャツ・ぬいぐるみ・マスク)をプレゼントします。(何が当たるかはお楽しみです)

以下のフォームから申し込めます。

<https://www.pythonic-exam.com/devsum>

本日の資料も上記URLからダウンロードできます。

本日聴講いただいた方で応募フォームより応募された方から50名様に、オリジナルPython・データ分析グッズ(水筒・ポロシャツ・ぬいぐるみ・マスク)をプレゼントします。(何が当たるかはお楽しみです)

以下のフォームから申し込めます。

<https://www.pythonic-exam.com/devsum>

本日の資料も上記URLからダウンロードできます。



自己紹介と会社紹介



こんにちは。

- 仲間とPython3認定エンジニア試験を運営している、一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会です。



設立理由

Python市場が広がる際に、
Pythonicを理解した人材が育成されるよう、
学習の指針となる試験と教材認定とスクール認定を行い、
健全なPython人材育成を支援するべく、設立しました。

一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会

■ 組織概要

■ 設立目的

- Pythonエンジニア認定試験の運営
- プログラミングフィロソフィー「Pythonic」の普及推進
- Python技術の普及や技術者育成の推進を目的とした活動全般
- 出題レベルの諮問、教材認定

■ 役員構成

■ 代表理事

- 吉政忠志（吉政創成株式会社 代表取締役）

■ 試験問題監修及びコミュニティ支援

- 寺田 学（株式会社CMSコミュニケーションズ 代表取締役、PSS代表理事）

■ 監事

- 佐藤 治夫（株式会社ビープラウド 代表取締役社長）

■ 事務局

- 吉政創成株式会社

■ 協賛団体

- 当協会Pythonソフトウェア財団（PSF）のBronze level sponcerです。

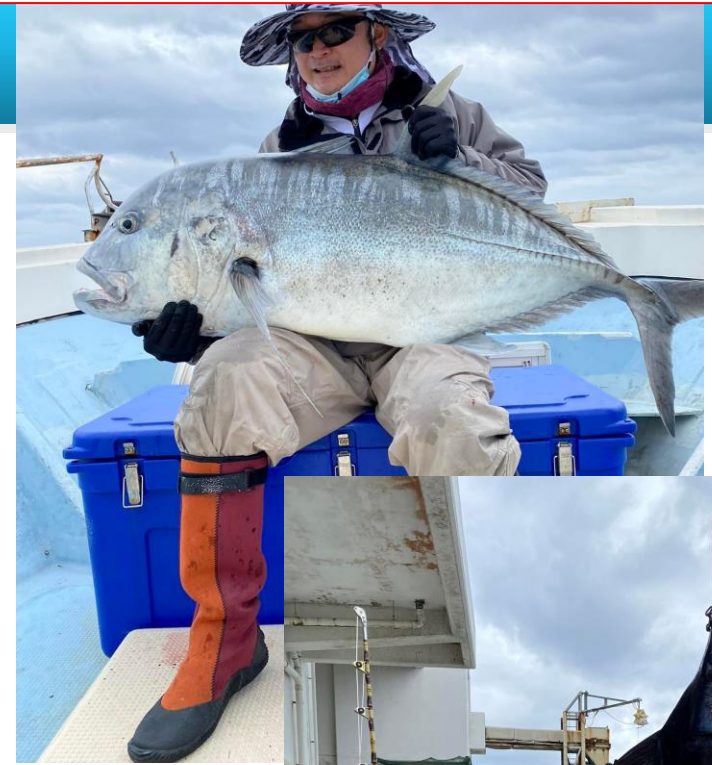


Pythonのお作法

- プログラミングフィロソフィー「Pythonic」
 - 「Pythonic」はプログラミングフィロソフィーに関して幅広い意味を含むことばです。
- Pythonの心得「The Zen of Python」
 - Pythonの設計について記述されたイディオム集
 - 引用元：<https://www.python.org/dev/peps/pep-0020/>
 - 「Zen」は日本語の「禅」から来ています。
 - Pythonのインタプリタで、`import this` と実行すると英文で内容が表示されます。

自己紹介：吉政忠志

- 一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会
代表理事 吉政忠志
- 釣り人
- マーケティングコンサルティングの会社を営んでおり、日ごろ、SCSK、CTCテクノロジー、日商エレクトロニクス、プライム・ストラテジー、世界的なヘルスケアメーカーなどをマーケティング支援しています。
- Python試験以外に、PHP試験、徳丸試験、Rails試験、ヤマハネットワーク機器の検定などを運営し、過去にはLinuxやXMLの試験を立ち上げたことがあります。



近況

- 日経産業新聞にマーケットターとしての活動が6段記事で報じられました。
- SCSK マーケティング専門性認定試験の外部審査員として活動し、マーケティング動画教材に出演しました。
- パラリンピックの聖火ランナーとして走り、NHK。開会式の映像で流れました。



よしまさ・ただし 1999年にPythonic社を設立。その後、ターボリテックシステムズなど数社でマーケティング責任者を兼任。2010年4月吉政創成設立。一般社団法人Pythonicエンジニア育成推進協会代表理事などを兼務。

社長の吉政忠志氏に独立起業のコツを聞いた。

「中高年の起業で最も大事なのは収入か。一定期的に収入が入って、収入が安定しないと、精神的につく。起業は精神状態の維持が何より重要だ。」

私はマーケティングの事を定額で請け負う、企業向けの新しいサービスを考えた。それまでマーケティングの仕事はスポットでやるのが常識だった。毎月20万円販売促進やアフィリエイトといったマーケティングの業務を4つ積み重ねる。1タスク当たりの売上は5万円、業界標準の倍の1の値段であり、初月から10社の顧客を集めることができた。

中高年が会社から独立 何に注意？

吉政 忠志氏

中高年が起業に成功するコツ

- ◎定期収入の確保
 - ・自身の強みを生かし、企画を含む高品質なサービスを提供する
 - ・企業向けのサブスクリプション（定額）サービスは狙い目の一つ
- ◎無駄な作業の排除
 - ・成果物は草案の段階で納品し、細かい変更は顧客に任せる
 - ・収益に貢献しない作業には、すべて追加料金を請求する
- ◎セルフブランディング
 - ・知名度を上げるため、原稿執筆やセミナー登壇を積極的に引き受ける
 - ・業界貢献のための活動を行う

「現在の顧客は14社で、創業時から顧客がら社員として、事業が軌道に乗ると営業活動が不要になり、精神的にも安定する。カメラマンが写真撮影のサブスクリプション（定額）サービスを提供する例も聞いたことがある。様々な業務に応用できるはずだ。」

「対象とする業界を絞るのも有効だ。私は長年の経験があるIT（情報技術）業界に絞ったのでうまくいった面がある。」

「安くて顧客を集める」

「得意分野で顧客に満足を得る」

「自分の尺度だけだったことを、自分の尺度で済ませたいという意味ではない。自分の完成度を追求しないことだ。私はドラフト段階で納品するのは当然。納品という考え方を薄めた。顧客も、仕事を丸投げした。顧客にはプレスリリースなどを草案の段階で納入し、手直しは受け付けない。細かい言い直しや用語などの変更は顧客に任せ

定期収入の仕組み作って

仕事に効くスキル

「自分の尺度だけだったことを、自分の尺度で済ませたいという意味ではない。自分の完成度を追求しないことだ。私はドラフト段階で納品するのは当然。納品という考え方を薄めた。顧客も、仕事を丸投げした。顧客にはプレスリリースなどを草案の段階で納入し、手直しは受け付けない。細かい言い直しや用語などの変更は顧客に任せ

「得意分野で顧客に満足を得る」

「自分の尺度だけだったことを、自分の尺度で済ませたいという意味ではない。自分の完成度を追求しないことだ。私はドラフト段階で納品するのは当然。納品という考え方を薄めた。顧客も、仕事を丸投げした。顧客にはプレスリリースなどを草案の段階で納入し、手直しは受け付けない。細かい言い直しや用語などの変更は顧客に任せ

「得意とする分野がない人もいます。今から準備するならば、画集集めようか。私の知り合いの会社員の中でも動画編集を始めたという声を聞く。外注する代わり休日

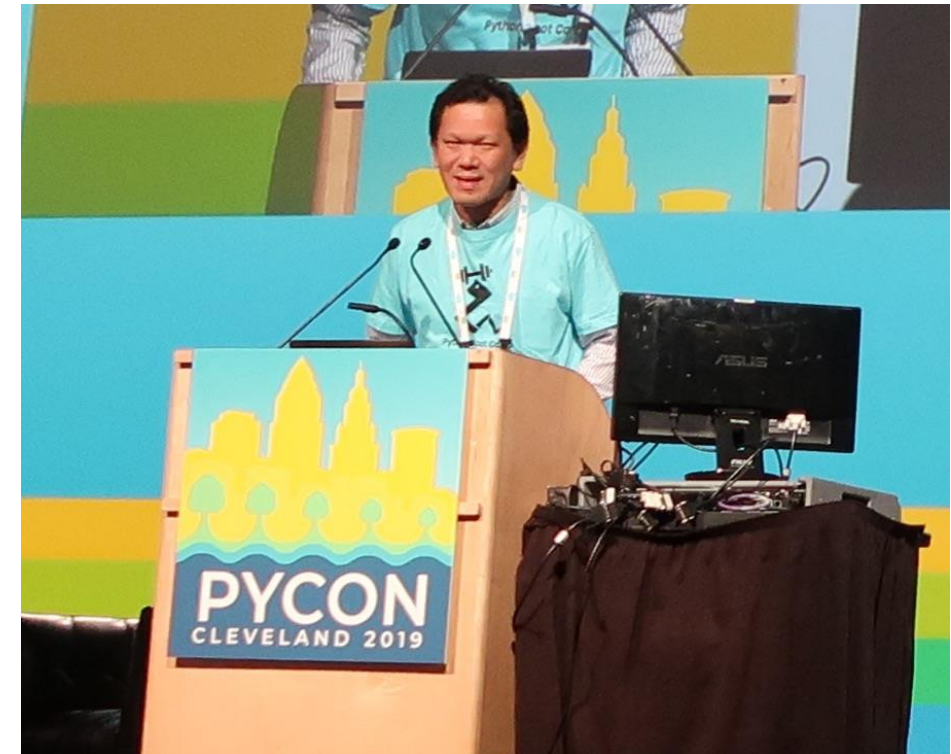
「得意とする分野がない人もいます。今から準備するならば、画集集めようか。私の知り合いの会社員の中でも動画編集を始めたという声を聞く。外注する代わり休日

「得意とする分野がない人もいます。今から準備するならば、画集集めようか。私の知り合いの会社員の中でも動画編集を始めたという声を聞く。外注する代わり休日



自己紹介：寺田 学

- 一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会
顧問理事 寺田学
- Pythonを使ったシステム構築・コンサルティングを行う、CMSコミュニケーションズ代表として経営者兼Pythonエンジニアである。
- コミュニティ活動として、一般社団法人PyCon JP Association 代表理事を務めている。
- 当協会では、顧問理事として試験問題及びコミュニティ連携を担当している。



近況

オンラインメディアへ



- 個人でPodcastをはじめました。
 - <https://podcast.terapyon.net>
- 当協会のYouTubeチャンネル開設
 - Pythonエンジニア認定試験
 - <https://www.youtube.com/channel/UCuxAzIZLrNlotkbU4lmWjrA>
- PyCon JPでYouTube Live毎月配信
 - <https://tv.pycon.jp/>
- 機械学習図鑑 (2019:翔泳社)
 - 基本的な機械学習のアルゴリズムを図解で説明

当協会の合格体験記1000名突破！

- 応募されるとほぼ採用されます。採用されると以下から一つもらえます。



不合格でも無料再受験キャンペーン

- 2021年12月20日（月）～2022年7月31日（日）の期間に、オデッセイ テスティング センター有楽町店または横浜店で、「Python 3エンジニア認定基礎試験」・「Python 3エンジニア認定データ分析試験」のいずれかを受験され、残念ながら合格できなかった方が無料で再受験できるキャンペーンを実施しています。
- 東京と横浜の一部の試験センターのみ
- 詳細は以下のページをご覧ください。

<https://otc.odyssey-com.co.jp/news/20211220.html>

書籍プレゼントキャンペーン

- ご自身の指定SNSで「2022年4月末までにPython3エンジニア認定基礎試験を受験します！」または「2022年4月末までにPython3エンジニア認定データ分析試験を受験します！」と2022年3月末日までに宣言をされると、対象書籍をプレゼントします。
- 詳細は以下のページをご覧ください。
 - <https://www.pythonic-exam.com/archives/news/555camp>



経済産業省ガイドラインITSSのISVマップに登録されました

- 経済産業省が定めたガイドライン「ITスキル標準 (ITSS)」のキャリアフレームワークと認定試験・資格とのマップに、基礎試験、データ分析試験ともに、職種：ソフトウェアディベロップメント、専門分野：応用ソフトのレベル1に掲載されました。
- ITSS掲載後、受験者数は200%強で増えております。
- 1月のデータ分析試験は前年同月比380%増でした。

オープンドキュメントプロジェクトとは

- オープンドキュメントプロジェクトとは
Python初学者向けドキュメントを作成し、公開を行うものです。自由に利用可能にし幅広く利用できるものとしします。一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会（以下「当協会」といいます。）が運営し、初学者がいつ見ても目的の物が手に入るよう、最新状態を保っていきます。複数のバージョンへの対応、複数のOSへの対応など幅広く利用可能なドキュメントを作っていきます。
- プロジェクト概要については以下をご覧ください。
<https://github.com/python-ed-open-doc/about-open-document-project>
- 公開ドキュメントは以下をご覧ください。
<https://starter-guide.od.pythonic-exam.com/ja/latest/>

オープンドキュメントプロジェクト
Python初学者向けドキュメントを作成し、公開を行うものです。
自由に利用可能にし幅広く利用できるものとしします。



新試験「PythonZen & PEP 8 検定試験」概要

- **もまもなく開始予定**
- 試験名称: PythonZen & PEP 8 検定試験
- 概要: PythonZen(The Zen of Python)とPEP 8に関する知識を問う試験
- 受験料金: **無料**
- 問題数: 20問(すべて選択問題)
- 合格ライン: 正答率70%
- 試験方式: WBT(インターネットが接続できるブラウザ環境があれば、だれでも受験できます)
- 出題範囲: PythonZenとPEP 8より出題

認定スクール一覧

- インターネット・アカデミー
- KCCSキャリアテック株式会社
- 学校法人コンピュータ総合学園 神戸電子専門学校
- CTCテクノロジー株式会社
- 株式会社DIVE INTO CODE
- Top Out Human Capital株式会社
- トレノケート株式会社
- 株式会社ビープラウド
- 株式会社リーディングエッジ社
- プライム・ストラテジー株式会社
- 株式会社ワイヤードパッケージ

各社が実施している研修コースや人気の模擬試験は以下のページよりご覧ください。

<https://www.pythonic-exam.com/school>

市場動向と協会の近況



Indeed Japan (2022年1月集計)

■ Python求人数6万1542件、223%増

言語	2021年4月	2022年1月	増加率	増加数	順位変動
PHP	43070	82794	192%	39724	-
Java	40691	71875	177%	31184	-
C	35934	63684	177%	27750	-
C#	32107	64603	201%	32496	-
Python	27537	61542	223%	34005	↑
javascript	30404	48470	159%	18066	↓
C++	23009	49782	216%	26773	-
Ruby	17220	29632	172%	12412	-
COBOL	8699	19462	224%	10763	↑
Objective-C	9051	14442	160%	5391	↓
HTML5	3144	4525	144%	1381	-

- 求人数が増えていると、多くの開発会社やユーザ企業が今後Pythonの市場が伸びていると予想し、求人を出していることの立証になります。

2021年 ITエンジニアが学びたいプログラミング言語

- 第一位 Python
- マイナビニュース 2021年2月5日
- IT・テクノロジー人材のための社会人コミュニティ「TECH Street」調査
- <https://news.mynavi.jp/article/20210205-1697145/>

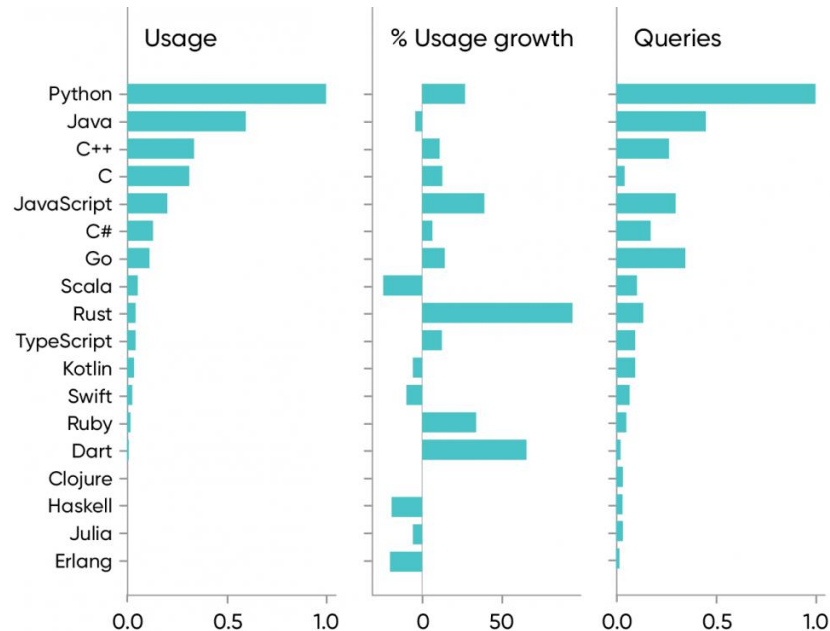
	言語	割合
1位	Python	32.8%
2位	Java	9.3%
3位	JavaScript	5.9%
4位	C	5.7%
5位	VC・VC++	5.4%
6位	C++	4.8%
7位	C# .NET	4.5%
8位	Ruby	4.3%
9位	Swift	2.0%
10位	COBOL	1.8%
10位	PHP	1.8%

PythonがTIOBEプログラミング言語オブザイヤー受賞

- TIOBE Softwareから2020年にインデックス値を増やしたプログラミング言語のランキング「TIOBEプログラミング言語オブ・ザ・イヤー2020年」が発表された。2020年は2.01%の増加を見せたPythonがアワードを受賞した。
- マイナビニュース2021年1月6日
- <https://news.mynavi.jp/article/20210106-1622147/>

今一番学ばれているのがPython (2021年1月25日)

- Where Programming, Ops, AI, and the Cloud are Headed in 2021
- [O' Reilly online learning platform](https://www.oreilly.com/radar/where-programming-ops-ai-and-the-cloud-are-headed-in-2021/)より
 - <https://www.oreilly.com/radar/where-programming-ops-ai-and-the-cloud-are-headed-in-2021/>



20年前から存在しているPython。
何故、いま盛り上がっているか。

AI、機械学習、ビッグデータ、インフラで
中心的に活用されている技術だから。

国の情報処理試験にも採用。
国の未来投資会議でも育成を推進すると明言。

Pythonの得意分野と不得意分野

得意分野：AI、機械学習、ビッグデータ、インフラ、実はWeb
不得意分野：スマホネイティブアプリ???

米国では、最初に学ぶのがPHPではなく、Pythonが多く、
オールラウンドに使われています。
米国では上位2位に求人が多いのがPythonです。

お陰様で4年目は年間1万人受検達成

- 基礎試験とデータ分析試験の合計受験者が年間1万人を達成しました。
- ありがとうございます！
- ITSSに登録されてからさらに伸び5年目は年間で1万7千名のペースで受験者が増えています。

プレゼント応募URL <https://www.pythonic-exam.com/devsum>



Pythonicかどうか、
正しい書き方ができているか
試験でチェックしてみましょう！

当協会が提供する試験概要



試験グレードと難易度

- Python 3 エンジニア認定基礎試験
 - 文法基礎を問う試験
 - 受験料金 1万円（外税） 学割5千円（外税）
 - 40問出題 70%正解で合格
- Python 3 エンジニア認定データ解析試験
 - Pythonを使ったデータ分析の基礎や方法を問う試験
 - 受験料金 1万円（外税） 学割5千円（外税）
 - 40問出題 70%正解で合格
- 試験センター：全国のおデッセイ コミュニケーションズCBTテストセンター



全国で一年中実施！

基礎試験出題範囲

章立て	出題数	出題率
1章 食欲をそそってみようか	1	2.5%
2章 Pythonインタプリタの使い方	1	2.5%
3章 気楽な入門編	6	15.0%
4章 制御構造ツール	9	22.5%
5章 データ構造	7	17.5%
6章 モジュール	2	5.0%
7章 入出力	1	2.5%
8章 エラーと例外	4	10.0%
9章 クラス	2	5.0%
10章 標準ライブラリめぐり	4	10.0%
11章 標準ライブラリめぐり—PartII	1	2.5%
12章 仮想環境とパッケージ	1	2.5%
13章 次はなに?	0	0.0%
14章 対話環境での入力行編集とヒストリ置換	1	2.5%
合計	40	100.0%

データ分析試験出題範囲

章	節		問題数	問題割合
1		データエンジニアの役割	2	5.00%
2		Pythonと環境		
	1	実行環境構築	1	2.50%
	2	Pythonの基礎	3	7.50%
	3	Jupyter Notebook	1	2.50%
3		数学の基礎		
	1	数式を読むための基礎知識	1	2.50%
	2	線形代数	2	5.00%
	3	基礎解析	1	2.50%
	4	確率と統計	2	5.00%
4		ライブラリによる分析実践		
	1	NumPy	6	15.00%
	2	pandas	7	17.50%
	3	Matplotlib	6	15.00%
	4	scikit-learn	8	20.00%
5		応用: データ収集と加工	0	0.00%

プレゼント応募URL <https://www.pythonic-exam.com/devsum>



Python 3 エンジニア認定実践試験の紹介



1月17日発表の新試験

試験名称: Python 3 エンジニア認定実践試験

概要: Pythonを実践的に使っていく上で重要な仕様やライブラリの使い方を問う試験

受験料金: 1万2千円(外税)

問題数: 40問(すべて選択問題)

合格ライン: 正答率70%

試験センター: 全国のおデッセイコミュニケーションズCBTテストセンター

主教材: 「Python実践レシピ」(技術評論社)

著者: 鈴木たかのり, 筒井隆次, 寺田学, 杉田雅子, 門脇諭, 福田隼也

<https://www.amazon.co.jp/dp/4297125765/>



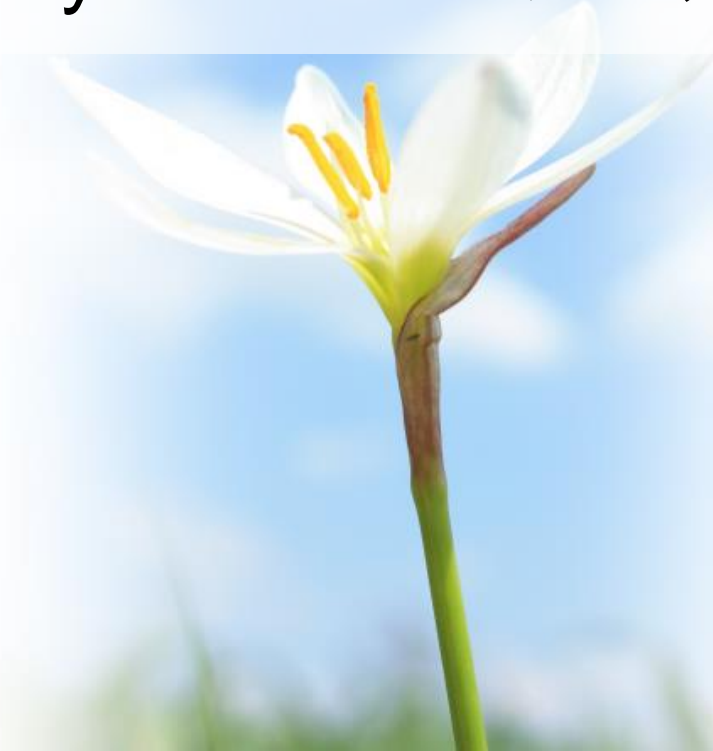
出題範囲

※出題は、主教材からほとんどのサードパーティ製パッケージを除いています。

章	タイトル	問題数	問題割合	備考
1章	Pythonの環境	1	2.5%	
2章	コーディング規約	2	5.0%	
3章	Pythonの言語仕様	7	17.5%	
4章	Pythonのクラス	3	7.5%	
5章	タイプヒント	2	5.0%	5.2 mypy は除く
6章	テキストの処理	4	10.0%	
7章	数値の処理	0	0.0%	出題なし
8章	日付と時刻の処理	2	5.0%	8.4 dateutilは除く
9章	データ型とアルゴリズム	5	12.5%	9.3 bisectは除く 9.5 pprint は除く
10章	汎用OS・ランタイムサービス	2	5.0%	
11章	ファイルとディレクトリへのアクセス	2	5.0%	
12章	データ圧縮とアーカイブと永続化	0	0.0%	出題なし
13章	特定のデータフォーマットを扱う	2	5.0%	13.3 configparser は除く 13.4 PyYAML は除く 13.5 openpyxl は除く 13.6 Pillow は除く
14章	インターネット上のデータを扱う	2	5.0%	14.3 Requests は除く 14.5 email は除く
15章	HTML/XMLを扱う	0	0.0%	出題なし
16章	テスト	3	7.5%	16.4 pytest は除く 16.5 pydoc は除く
17章	デバッグ	2	5.0%	17.3 traceback は除く
18章	暗号関連	1	2.5%	18.3 cryptography は除く
19章	並行処理、並列処理	0	0.0%	出題なし

プレゼント応募URL <https://www.pythonic-exam.com/devsum>

Python 3 エンジニア認定実践試験の模擬問題の解説



実践試験（例題1）

- 次のコードを実行した結果から、【1】に入る正しいものを次の記述の中から選択せよ。

[コード]

```
li = [5, 1, 2, 3]
```

【1】

[実行結果]

```
[5, 3, 2, 1]
```

- `print(reversed(li))`
- `print(sorted(li, reverse=True))`
- `print(li.sort(reverse=True))`
- `print(li.reverse())`

実践試験（例題1）

- 次のコードを実行した結果から、【1】に入る正しいものを次の記述の中から選択せよ。

[コード]

```
li = [5, 1, 2, 3]
```

【1】

[実行結果]

```
[5, 3, 2, 1]
```

- print(reversed(li))
- print(sorted(li, reverse=True))
- print(li.sort(reverse=True))
- print(li.reverse())

実践試験 (例題2)

■ 次のコードをリスト内包表記に置きかえた場合の正しい記述を選択せよ。

[コード]

```
li = []
```

```
for i in range(10):
```

```
    if i % 2 == 0:
```

```
        li.append(i)
```

- [for i in range(10) if i % 2 == 0]
- (for i in range(10) if i % 2 == 0)
- {for i in range(10) if i % 2 == 0}
- [for i if i % 2 == 0 in range(10)]

実践試験 (例題2)

■ 次のコードをリスト内包表記に置きかえた場合の正しい記述を選択せよ。

[コード]

```
li = []
```

```
for i in range(10):
```

```
    if i % 2 == 0:
```

```
        li.append(i)
```

- [for i in range(10) if i % 2 == 0]
- (for i in range(10) if i % 2 == 0)
- {for i in range(10) if i % 2 == 0}
- [for i if i % 2 == 0 in range(10)]

実践試験（例題3）

■ 次の【1】に入るコードの実行結果として、エラーとなる記述を選択せよ。

[コード]

```
import datetime, zoneinfo
```

```
now = datetime.datetime.now(zoneinfo.ZoneInfo("Asia/Tokyo"))
```

【1】

- now - datetime.datetime(2022, 1, 1, 0, 0, tzinfo=zoneinfo.ZoneInfo("America/Los_Angeles"))
- now - datetime.timedelta(9)
- print(f"{now:%Y-%m-%d}")
- now - datetime.datetime(2022, 1, 1, 0, 0)

実践試験（例題3）

■ 次の【1】に入るコードの実行結果として、エラーとなる記述を選択せよ。

[コード]

```
import datetime, zoneinfo
```

```
now = datetime.datetime.now(zoneinfo.ZoneInfo("Asia/Tokyo"))
```

【1】

- `now - datetime.datetime(2022, 1, 1, 0, 0, tzinfo=zoneinfo.ZoneInfo("America/Los_Angeles"))`

- `now - datetime.timedelta(9)`

- `print(f"{now:%Y-%m-%d}")`

- `now - datetime.datetime(2022, 1, 1, 0, 0)`

実践試験（例題4）

- 次のコードを実行した結果から、【1】に入る正しいものを次の記述の中から選択せよ。

[コード]

```
import json  
data = 【1】  
print(data[1])
```

[実行結果]

2

- json.load([1, 2, 3])
- json.loads("[1, 2, 3]")
- json.dump([1, 2, 3])
- json.dumps("[1, 2, 3]")

実践試験（例題4）

- 次のコードを実行した結果から、【1】に入る正しいものを次の記述の中から選択せよ。

[コード]

```
import json  
data = 【1】  
print(data[1])
```

[実行結果]

2

- json.load([1, 2, 3])
- json.loads("[1, 2, 3]")
- json.dump([1, 2, 3])
- json.dumps("[1, 2, 3]")

プレゼント応募URL <https://www.pythonic-exam.com/devsum>

当協会からのお知らせ



マイナビニュース Python学習コーナーを立ち上げました！

マイナビニュースPython学習コーナー

https://news.mynavi.jp/top/business/enterprise/python_engineer/

特に寺田氏による初学者向けの歩き方シリーズが人気です。

https://news.mynavi.jp/kikaku/python_learn-1/

企業のデジタル変革に役立つ情報を

マイナビニュース

会員ページ ユーザーアイコン メニュー

総合トップ 企業IT テクノロジー パソコン モバイル デジタル ワーク&ライフ テレワーク 東京2020 エンタメ ホビー 読者コーナー 久光製薬

企業IT Python学習 Sponsored

Python学習 「Python試験」の受験者数が開始3年強で1万人を突破! より実践的な試験... 2020/09/14 08:00 - PR -

Python学習 Python最新情報と勉強法 第1回 これから始めるPython認定基礎試験 8時間前 - PR -

Python学習 Python動向と試験の活用法 第1回 Python試験が3年強で1万人受験を連... 8時間前 - PR -

特別企画 - PR -

Python最新情報と勉強法 第1回 これから始める... 8時間前 掲載

Python動向と試験の活用法 第1回 Python試験... 8時間前 掲載

新着記事

PythonがJavaを抜いて第2位、11月TIOBEブ... 2020/11/11 08:29

ゼロからはじめるPython 第68回 郵便番号CSVフ... 2020/11/06 12:26 掲載

criteo 広告の停止

この広告について 報告する

Ad choices

日本の人事部 Python試験コーナーを立ち上げました

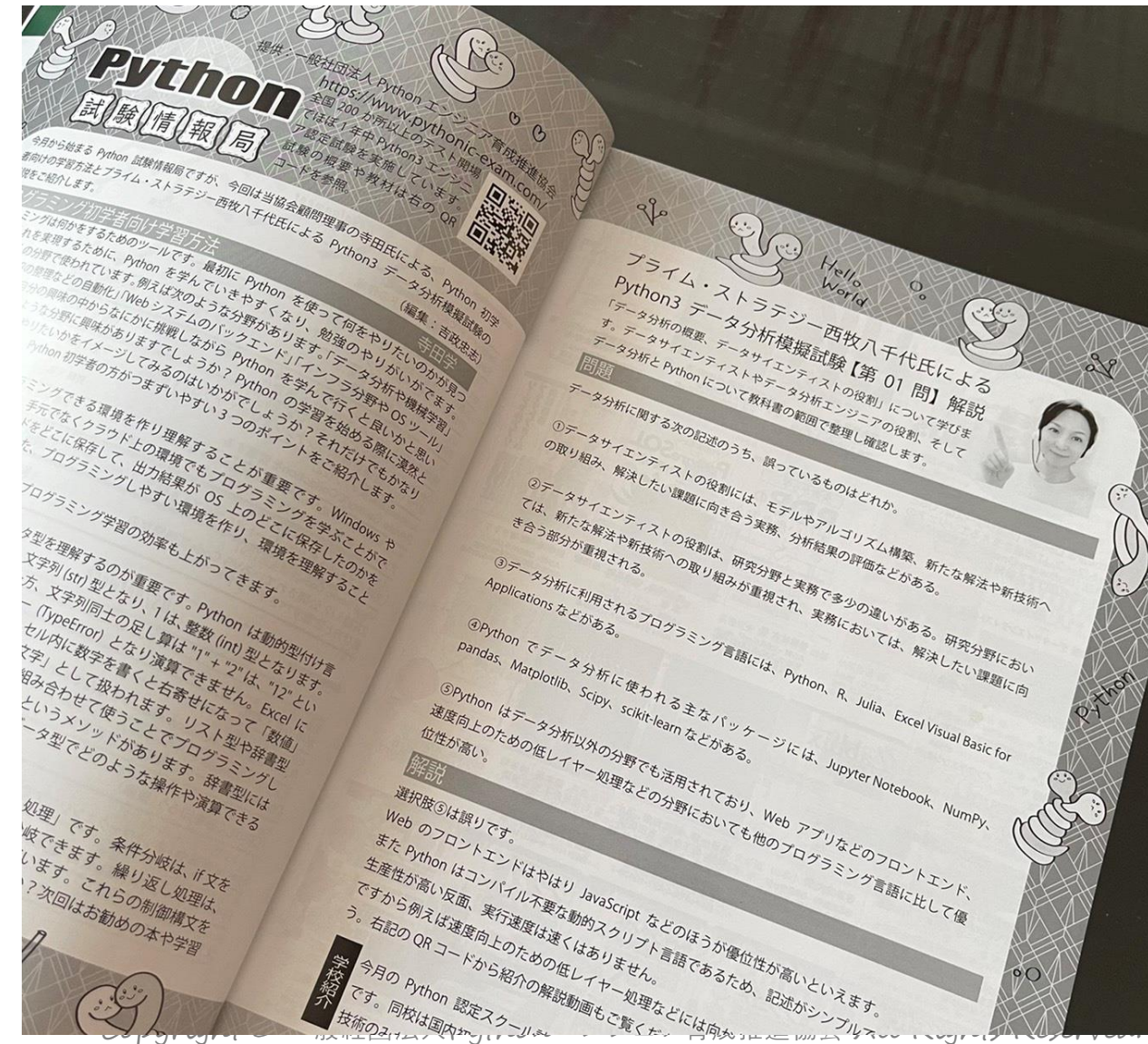
- <https://jinjibu.jp/corporate/python-exam/>
- 人事部向けに分かりやすく解説していきます！
- 人事部の方向けのPythonコラムを毎月公開しています。

日本最大のHRネットワーク

日本の人事部

SoftwareDesignPython試験情報局連載中

- 寺田氏による初学者むけの学習方法解説とプライム・ストラテジー三雲氏による模擬問題解説が人気です。



おまけ：Python系学習コミュニティ

- PyCon JP
 - <https://2021.pycon.jp/>
- Python Bootcamp
 - <https://www.pycon.jp/support/bootcamp.html>
- Start Python Club
 - <https://startpython.connpass.com/>
- BP Study
 - <https://bpstudy.connpass.com/>

試験合格のコツ（問題のイメージもここを見ると良いです）

- 認定スクールで対策コースを実施しているところがあります。そこを受講するのが一番確実です。
- 主教材を読んで理解すれば合格するはずです。
- 全出題が「Pythonic」に基づいているので、そもそも「Pythonic」を理解する必要があります。
- 無料の模擬試験「PRIME STUDY」（プライム・ストラテジー提供）があるのでご活用ください。

PRIME STUDY
powered by Prime Strategy
Python 3 エンジニア認定試験 模擬試験サイト

模擬試験一覧 ご利用方法 利用規約 プライバシーポリシー

原理原則で学ぶ
Principle Based

当サイト「PRIME STUDY」は、
一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会のPython認定スクールである
プライム・ストラテジー株式会社が運営する
「Python 3 エンジニア認定基礎試験」「データ分析試験」の無料模擬試験サイトです。

>> 全国の学校・教育機関の皆さまへ

プレゼント応募方法（画面キャプチャしてください）

- 本日聴講いただいた方で応募フォームより応募された方から50名様に、オリジナルPython・データ分析グッズ（水筒・ポロシャツ・ぬいぐるみ・マスク）をプレゼントします。（何が当たるかはお楽しみです）

以下のフォームから申し込めます。

<https://www.pythonic-exam.com/devsum>

- 注意事項

1. 締め切りは2月17日（本日）23時59分です。
2. 発送は国内限定です。
3. 何らかの理由で受け取られない場合、住所違い、郵便番号がないなど情報が足りない場合は無効になります。（再送しません）
4. 当選は発送をもってかえさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。